2015年11月　　こんな相談がありました！

消費者情報

八代市消費生活センター　　電話：33－4162

実りの秋、いかがお過ごしですか。人生の実りの秋を迎えた高齢者のみなさんには、充実した日々を過ごしていただきたいのに、それを邪魔する特殊詐欺の被害が後を絶ちません。最新の手口は、「マイナンバー詐欺」です。マイナンバー関係で、役所から個別に電話をすることはありませんので、くれぐれもご注意ください。

特殊詐欺や悪質商法についての出前講座を行っています。相談員が、実例を紹介してわかりやすくお話しますので、ぜひご利用ください。

１、相談件数（2015年4月～2016年3月）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規相談	81	55	92	72	69	75	82						526
継続相談	43	11	36	29	29	12	20						180
総件数	124	66	128	101	91	87	102						706

２、相談事例

● **マイナンバー詐欺**（女性）

スマートフォンに「マイナンバー情報が漏れている。連絡ください。」という内容のメールが届きました。連絡先はメールアドレスだけでしたが、まだ連絡はしていません。

＜助言＞　行政から個人に対してそのようなメールを送ることはありません。以下のような特殊詐欺の可能性があります。連絡はせず無視するよう助言しました。

※ 見守り新鮮情報　第２３５号参照

① 個人情報を聞き出すのが目的

② 漏れた情報を削除するためと言ってお金を要求する詐欺

③ マイナンバーを教えたりすると、それが違法行為だと脅かし、解決のためという名目でお金を要求する詐欺。

● **携帯電話の保証料（女性　８０歳代）**

通帳を見たら、毎月378円引き落とされていました。個人ではなく会社のようですが、全く知らない名義で、何の料金かわかりません。

＜助言＞　調べたところ、携帯電話の安心保証の会社でした。携帯の契約時に保証も契約したと思われます。契約書で確認するよう伝えましたが、書面はなく、高齢のため記憶もあいまいでもらったかどうかもわからないとのこと。また携帯が使いにくいので機種を変えたいとのことでした。相談者は、老人ホームに入所中で要支援の介護認定を受けていて、センターに行くことはできないとのことなので、担当のケアマネージャーに連絡し、契約がどうなっているか調べ、機種変更なども支援していただくようお願いしました。機種変更や解約には、手数料が発生することもあるので注意するよう助言しました。

携帯電話の契約は、複雑で、高齢者でなくともわかりにくく、多くのトラブルがおきています。請求書・領収書も「ＷＥＢ明細」ということで発行されないケースがあります。もちろんパソコンなどで、業者のホームページにログインし料金を確認することは可能ですが、「パスワードって何ですか」というような高齢者も多く、問題です。契約時の書類はきちんと保管し、解約の場合には、前もって解約料を確認するなどの注意が必要です。

３、相談情報

● **見守り情報**

国民生活センターより発信された「見守り情報」をお届けします。

見守り新鮮情報

第２３４号　脚立からの転落、高齢者は特に注意を!!

第２３５号　マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意

第２３６号　電気ストーブを使用中の火災に注意！

子どもサポート情報

第９３号　お小遣いが稼げる？　怪しいサイトに注意